

みずほCustomer Desk Report 2021/06/17号(As of 2021/06/16)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	110.16
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.08	1.2125	133.48	1.4082	0.7686
SYD-NY High	110.72	1.2134	133.57	1.4132	0.7715
SYD-NY Low	109.80	1.1995	132.71	1.3983	0.7608
NY 5:00 PM	110.71	1.1995	132.81	1.3985	0.7609
NY DOW	34,033.67	▲ 265.66	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	14,039.68	▲ 33.17	日本10年債	0.0500	1.00bp
S&P	4,223.70	▲ 22.89	米国2年債	0.2062	4.22bp
日経平均	29,291.01	▲ 150.29	米国5年債	0.8962	11.80bp
TOPIX	1,975.86	0.38	米国10年債	1.5788	9.07bp
シカゴ日経先物	29,355.00	10.00	独10年債	-0.2485	▲1.70bp
ロンドンFT	7,184.95	12.47	英10年債	0.7395	▲2.00bp
DAX	15,710.57	▲ 18.95	豪10年債	1.4900	3.60bp
ハンセン指数	28,436.84	▲ 201.69	USDJPY 1M Vol	5.25	0.00%
上海総合	3,518.33	▲ 38.23	USDJPY 3M Vol	5.55	0.05%
NY金	1,861.40	5.00	USDJPY 6M Vol	5.93	0.03%
WTI	72.15	0.03	USDJPY 1M 25RR	0.05	Yen Put Over
CRB指数	210.169	▲0.01	EURJPY 3M Vol	5.50	0.13%
ドルインデックス	91.13	0.59	EURJPY 6M Vol	5.95	0.10%

東京	東京時間のドル円は110.08レベルでオープン。FOMCを控える中東京時間のドル円は一段と様子見ムードが高まった。110.05-15と値幅は10銭にとどまり、結局110.13レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は110.13レベルでオープン。早朝は新規材料難のなか横ばい推移。ロンドン8時発表の、中国の5月経済指標が市場予想を下回ったことを受けて円買いが優勢になり、109.90レベルまで下落。その後はドルの買戻しがやや入り、結局109.91レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は110円近辺でもみ合い。アジア時間は110.10近辺での小動きとなり、欧州時間に入るとFOMC前で調整売りが先行したことから109.90まで下落し、109.91レベルでNYオープン。朝方は米5月住宅着工件数や米5月建設許可件数が予想を下回るも、FOMC前のため、市場の反応は限定的で、109.80-90近辺の狭いレンジで推移。注目のFOMCでは政策金利は据え置きとなるも、FOMCメンバーの金利予想分布図(ドットプロット)では中央値が23年末までに2回の利上げを見込んでおり、前回分(中央値は23年末までは利上げが無いことを示唆)と比べて効派色が強いとの見方から、米金利上昇とドル買いで反応し、ドル円は110.50をつける。その後行われたパウエルFRB議長の記者会見では「インフレ率は今後下がると予想」、「テーパリングの時期が来てもかなり緩和的な政策が続く」等と金融緩和縮小に対して慎重な姿勢を見せるも、米金利上昇・ドル買いの流れは継続。米5年債利回りが10bp以上の上げ幅を見せる中、ドル円も110.72まで高値を更新。結局、高値付近の110.71レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.21台前半で方向感の無い推移が続き、1.2117レベルでNYオープン。午前中は海外時間の流れを引き継ぎ、1.21台前半で小動きだったが、FOMCでの効派的なサプライズを受けてドルが買われたことから1.2050付近まで急落。パウエル議長の記者会見中も米金利上昇に圧迫され、1.2000割れを試す展開となる。終盤に安値1.1995をつけ、そのまま1.1995レベルでクロス。

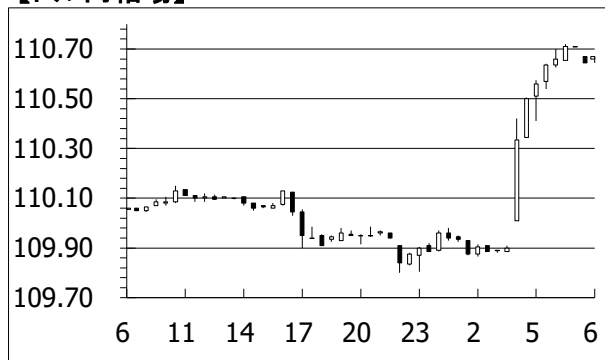
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月16日	08:50	日 貿易収支	5月 -¥187.1b	-¥77.0b
	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	5月 0.6%/2.1%	0.3%/1.8%
	21:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	5月 1572k/1681k	1630k/1730k
6月17日	03:00	米 FOMC政策金利	- 0%-0.25%	0%-0.25%
	03:30	米 パウエルFRB議長 記者会見	「テーパリングの時期がきててもかなり緩和的な政策が続く」	

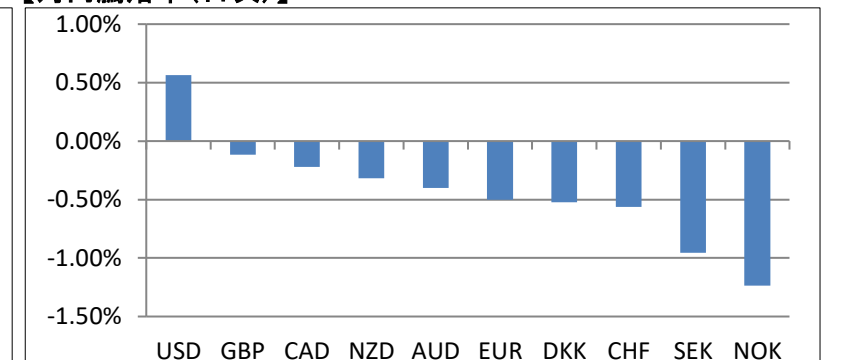
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月17日	10:30	豪 雇用者数変化	5月 30.0k	-30.6k
	10:30	豪 失業率	5月 5.5%	5.5%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)・確報	5月 0.3%/2.0%	0.3%/1.6%
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況	6月 31	31.5
	21:30	米 新規失業保険申請件数	12-Jun 360k	376k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.20-111.20	1.1950-1.2050	132.20-133.20

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は上昇する展開。注目のFOMCでは、政策金利の変更はなかったが、ドットチャートにおいて早期利上げを示唆するタカ派寄りの内容となった。その後のパウエルFRB議長の記者会見では、慎重な姿勢を継続することだったが、総じて米金利の上昇が奏功しドル円も110.72まで急上昇する展開を見せた。本日のドル円は底堅い展開を予想。昨日の海外時間の流れを受けて110円台での値堅めとなる中、本邦勢の動きが注目される。加えて、海外時間には新規失業保険申請件数、フィラデルフィア連銀景況指数の発表を控えており、予想対比良好な結果となれば、昨日のドル買い圧力に拍車をかける可能性も。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・上遠野 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア		12	9